



学校だより

かさぎ 11 月号

令和 4 年 11 月

曾於市立笠木小学校



紙一重の差

校長

野村佳史

11月1日～7日は「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」でした。これは、この期間を含む前後3週間に学校では多彩な行事を行い、地域の皆様に学校の様子をご覧いただくために鹿児島県全体で行われているものです。本校では、自由参観日と学習発表会を設定いたしましたが、学習発表会は、コロナ禍ということで体育館の広さと収容可能人数を検討した結果、やむを得ず参観人数の制限した上での開催となりましたこととお許しいただきたく存じます。

学習発表会では、日頃の学習の成果を、そして自分たちの思いを、見に来てくださる方々に伝えようと、子供たちも職員も一生懸命、知恵を出し合い練習に励んでまいりました。学習発表会当日は、子供たちは保護者の皆様から大きな拍手をもらい、自分自身の努力の成果を客観的に見つめることができたのではないかと思います。学習発表会を終えた子供たちの顔は、どの子ども達成感に満ち溢れていました。ぜひ、来年度は、新型コロナも収まり、地域の皆様にも子供たちの学習の成果をご覧いただけることを心から願っています。

さて、新学習指導要領の求める資質・能力に「知識・技能」「思考・判断・表現」「学びに向かう力、人間性」があります。学習発表会を例に挙げると、子供たちは発表に向けて、これまでに学んだ知識・技能を活用し、よりよいものを作り上げるために思考・判断し、当日は会場の皆様の前でしっかりと表現することができました。このように「知識・技能」「思考・判断・表現」については分かりやすいと思いますが、残りの「学びに向かう力、人間性」とは具体的にどういうことをいうのでしょうか。学習指導要領によると、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか。」と書かれています。少し、狭い考えかもしれませんが、目標に向かって努力することもその一つかもしれません。京セラの創設者である稲森和夫さんの著書のある一節に目が留まりました。すでにお読みの方も多いとは存じますが、恐れながら少し紹介させていただきます。

成功する人とそうでない人の差は紙一重です。成功しない人は必ずしも責任感が無いというわけではありません。実際、誠意があり、熱意もあり、仕事熱心な人が多く、その点では大成功を収めた人と何ら変わりはありません。それにもかかわらず、ある人は成功し、ある人は失敗します。世の中が不公平だと思うかもしれませんが、実際両者間は紙一重なのですが、違いがあるのです。そしてそれは突き破ることが難しい壁でもあるのです。その違いは、粘り強さと忍耐力です。失敗する人は壁に突き当たったとき、突破できないものと決めてかかるのです。(以下略)

この努力と忍耐力については、私たちの子供の頃もよく言われていたことです。さらにおもしろいことを発見しました。今から約60年以上前の話で申し訳ありませんが、私の母は20代のころ幼稚園教諭をしておりました。そのころの教育書が私の実家から出てきので、ぱらぱらとページをめくってみると、そこにもなんと「今の子供たちは、我慢強さに欠けるところがありますので、・・・。」との内容が書かれていたのです。私たちの先輩方も同じようなことを言われていたのかと思い、少し驚きました。粘り強さと忍耐力は、私たち人間の永遠のテーマなのかもしれません。

以前、6年生の算数の比例の学習で、紙を積み重ねて紙の枚数と重さや厚さを数値で比べる活動を行わせたことがありました。一枚では1mmにも満たない紙も、10枚、20枚・・・と重ねていくと、重量も厚さも確実に増えていきます。薄い紙でさえ、一枚一枚積み重ねていけば、いずれは大きな差となることに気付いた子供たちは、納得した表情で積み重ねられた紙を見つめていました。この一枚一枚の紙を毎日の努力の積み重ねに置き換えると、わずかな努力も積み重なれば、必ず大きな差になって表れるはずです。

自分の立てた目標は、ときにはクリアできないこともあるかもしれませんが、それでも、あきらめずに努力を継続できる子供たちを育てていかなければならないと思っています。これからも子供たちへの励ましをどうぞよろしくお願いいたします。





学習発表会が行われました



1年生：くじらぐも…空のたび



2年生：スイミーのはずがロクミー



3・4年生：米作りについて



全校合奏「ディズニーメロデー」



5・6年生

Kさぎ小学校のある土曜授業の日



終わりのことば（6年生）

11月6日（日）学習発表会が行われました。大運動会が終わってから1ヶ月、担任の先生と一緒に様々なアイデアを出しながら着々と準備をしてきました。一人一人が会場にしっかりと届く声で自分らしく表現していました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、今年度も来場者を保護者（6年生は祖父母まで）に限定して開催しましたが、来年度はぜひ地域の方にも子供たちの活躍を見ていただきたいと思いません。

12月の行事予定と目標

- 2日（金）持久走大会
全体PTA 学年PTA
- 4日（日）～10日（土） 県人権週間
- 6日（火）さんпей号
- 8日（木）薬物乱用防止教室
- 10日（土）土曜授業日
親子読書活動
- 19日（月）そお good 給食の日
- 20日（火）さんпей号（返却のみ）
- 23日（金）終業式（給食あり）
大掃除 学級活動
- 24日（土）PTA 門松作り
わらじキーホルダー作り

生活目標

○2学期のしめくくりをしよう

保健目標

○教室の空気を入れかえよう

南日本新聞「子供のうた」より

夜ごはん
六年 家入琉誓

お母さんが作った夜ごはん
大好きな納豆オムレツと
とうふと青のりの入った青のり汁
いつもはあんまり食べない白ご飯
パクパクたくさん食べられた
お母さんが作ってくれるのが
一番おいしいな
明日も 明後日も ずっとずっと
お母さんのおいしい料理を
食べたいな



☆ 教育相談や各種アンケート調査を通しての9～10月のいじめ関連の認知はありませんでした。